

テレビ国際放送

テレビ国際：定時番組

『Anime Supernova』

土 13:40～13:55ほか

第1回17.4.8／アニメの短編作品を作家ごとにたっぷり見せ、クールジャパンのけん引役である日本のアニメーションの若き才能とその作品の魅力を世界に伝えた。／国際放送局，NEP

『Asia Insight』

T国際 金 10:30～10:58ほか
BS1 月 14:00～14:28
毎月 4:00～4:28

第1回12.4.6／存在感を増す中国やインド、成長のさなかにある東南アジア。グローバル化の中、大きく変わろうとする社会や人々の生活、揺るぎない価値に支えられた伝統など、アジアの今を切り取った。／国際放送局，Gメディア

『Biz Buzz Japan』

(月1回) 木 0:30～0:58ほか

第1回16.4.29／日本のビジネスの最前線を、その分野の第一線で活躍するエキスパートや国内外のマーケットを熟知するコメンテーターの解説などを交えながら伝えた。／国際放送局，JIB

『Biz Stream』 新

土 23:10～23:38ほか

第1回18.4.7／東京五輪や高まるインバウンド熱…世界が注目する日本のビジネスの最新の動き、開発の最前線などをクローズアップし、その背景や影響を“ワールド独自の視点”で紹介。成長を続けるアジアの最新情報も交えて、速く、深く伝えた。／国際放送局，Gメディア

『Core Kyoto』

T国際 木 8:30～8:58ほか
BS1 木 14:00～14:28

第1回13.4.4，(BS1) 17.4.6／四季の自然を暮らしに生かし、絢爛たる伝統を受け継ぎ、新たな創造も続けてきた1200年の都・京都。毎回、京都の奥深い魅力の中核を成すテーマを設定し、それぞれのテーマにまつわる文物・風景・人物・行事を極上の映像でつづった。／国際放送局，NPN

『CYCLE AROUND JAPAN』

土 9:10～10:00ほか

第1回17.4.8／ニッポンを愛する外国人が日本の“道”を舞台に、四季折々の美しい自然と今を生きる人々の営みにふれながら自転車で旅した。／国際放送局，Gメディア

『CYCLE AROUND JAPAN Highlights』 新

T国際 (月1回) 木 23:30～23:57ほか
BSP 随時

第1回18.6.28／ニッポンを愛する外国人が日本の四季折々の美しい自然と人々の営みにふれながら自転車で旅する『CYCLE AROUND JAPAN』を27分に再構成。／国際放送局，Gメディア

『DESIGN TALKS plus』

T国際 木 9:30～9:58ほか
BS1 日 3:30～3:58

第1回15.4.2，(BS1) 15.4.5／日本のデザインの美意識、哲学を探究してきた『DESIGN TALKS』の後継番組。日本の工芸、建築、アートなど優れたデザイン性を海外に紹介し、そのユニークさや可能性を伝えた。／司会：アンドレア・ポンピリオ、シャウラ／国際放送局，NEP

『Dining with the Chef』

金 23:30～23:58ほか

第1回12.4.2／「健康的でバランスがとれた料理」として世界が注目する和食。その中心を成す食材の生かし方、調味料の秘密、盛りつけのコツなどを伝えた。／司会：斉藤辰夫、行正り香、早見優、パトリック・ハーラン／国際放送局，NED

『Direct Talk』

月～金 20:40～20:55ほか

第1回16.4.4／国内外のビジネスリーダーや、科学技術、文化、スポーツなどさまざまな分野のキーパーソンにインタビュー。世界が注目する旬の人たちのメッセージをビビッドに発信した。／国際放送局，NEP，JIB

『Doki Doki! WORLD TV』

(前期) T国際 日 20:50～21:00ほか
G 土 14:50～15:00ほか
(後期) T国際 日 20:50～20:55ほか
G 日 22:55～23:00ほか

第1回15.4.5／日本とアジアのあらゆるジャンルの最新情報を発信しているNHKワールド

JAPANのTVの番組から、とっておきの情報をウイークリーで届けた。後期から番組名を、『Doki Doki! NHK WORLD-JAPAN』に変更。／司会：パトリック・ハーラン、ホラン千秋／国際放送局、JIB

『Easy Japanese』

火 10:55～10:58ほか

第1回18.10.2／NHKワールド JAPAN（ラジオ）の多言語コンテンツで、アジアなどで人気の「やさしい日本語」を映像化し、日本語学習番組へのニーズに応えた。／国際放送局

『Face To Face』

日 10:10～10:38ほか

第1回15.4.27／日本を代表する各界のリーダーや著名人に聞くインタビュー番組。その生き方や考え方を通して、現代日本の社会状況や日本の進むべき方向性を指し示した。／司会：ロバート・キャンベル／国際放送局、NED

『15 Minutes』 新

水 9:30～ 9:45ほか

第1回18.4.4／アジアの人気タレントが日本を旅する番組など各地域の視聴者に訴求する番組や、コンパクトに構成されたスマートフォン向けの番組を開発する枠として新設。随時ビデオ・オン・デマンドで多言語展開も。／国際放送局ほか

『GLOBAL AGENDA』

土 10:10～11:00ほか

第1回15.4.25／世界のオピニオンリーダーによる討論を通じて、日本と世界が直面する課題の解決に向けて提言した。日本からも各界を代表する論客が積極的にディベートに参加した。／国際放送局、NEP

『GRAND SUMO Highlights』

大相撲本場所期間中 月～日 1:30～ 1:55ほか

『Sumopedia』

大相撲本場所期間中 月～日 1:55～ 1:57ほか

第1回16.9.12／海外でも人気が高い大相撲を、本場所期間中、毎日、幕内上位陣の取組や注目の対戦などを中心にダイジェストで伝えた。また、歴代の名力士、決まり手、相撲のしきたりなど、あらゆる角度から分かりやすく解説する2分ミニ番組『Sumopedia』を『GRAND SUMO Highlights』に引き続き放送した。／国際放送局、Gメディア

『GRAND SUMO Preview』

金 13:30～13:58ほか

第1回17.5.12／開催目前に迫った大相撲の各本場所の見どころを2か月に1度伝える番組。相撲になじみの薄い海外の視聴者のために、相撲のルールやしきたりも丁寧に解説した。／国際放送局、Gメディア

『great gear』

T国際 土 23:10～23:38ほか

BS1 土 3:30～ 3:58

第1回12.4.5／日本ならではの技術や発想が光る製品の数々や、各業界に特化した専門展示会に見るトレンドなど、“Made in Japan”グッズの最新情報を発信した。／司会：マシュー・マサル・パロン／国際放送局、Gメディア

『HAIKU MASTERS』

(月1回) 月 13:30～13:58ほか

第1回16.4.25／世界中から番組ホームページに寄せられる、写真と俳句を組み合わせた「Photo Haiku」を、HAIKU MASTERたちの感性と視点を交えながら鑑賞する双方向番組。／国際放送局、NED

『Her Story』

水 10:30～10:50ほか

第1回15.4.29／女性の社会進出が経済成長の鍵を握る今、日本とアジア諸国で、国や地域に変革をもたらしている「輝く女性」たちを取り上げた。／国際放送局、NED

『Imagine-nation』

火 9:30～ 9:58ほか

第1回08.4.1／世界で話題の日本のコミック・アニメ・ゲームの最新トピックや、旬のクリエイターへのインタビュー、制作現場への密着取材など、世界に誇る日本のカルチャー情報を海外に発信した。／司会：ニコラス・ペタス、ホラン千秋／国際放送局、NEP

『Inside Lens』

月 10:30～10:58ほか

第1回16.4.4／世界を舞台に活躍する国際派ディレクターたちと共同でドキュメンタリーを制作、日本とアジアの“いま”を描いた。／国際放送局、NEP

『Japan-easy』

日 20:25～20:40ほか

第1回16.4.10／日本文化を楽しみながら学べる日本語学習番組。放送外でも予習・復習などができるよう、番組と有機的に連動したウェブコンテンツを展開した。／国際放送局, NED

『Japanology Plus』

T国際 火 23:30～23:58ほか

BS1 火 3:30～3:58

第1回14.4.3／国際放送で03年度にスタートし、日本文化を海外に伝えてきた『Weekend Japanology』『Begin Japanology』の後継番組。日本の社会・文化・芸術・暮らしなど、さまざまな事象を捉え、外国人の視点で外国人に分かりやすく紹介した。／司会：ピーター・パラカン／国際放送局, NED

『Japan Railway Journal』

T国際 金 0:30～0:58ほか

BS1 水 3:30～3:58

第1回15.4.10／新幹線をはじめとした日本の速くて安全な鉄道技術を紹介するとともに、熱心な欧米の鉄道ファンが来日した時に楽しめる、日本の最新鉄道情報を提供した。／司会：ラッセル・トッテン、高木亮／国際放送局, Gメディア

『Japan's Top Inventions』 新

木 0:30～0:45ほか

第1回18.4.18／世界中の人々に愛用される“日本発”の開発秘話をインタビューや再現ドラマを交えて紹介。15分で楽しく日本のものづくりの裏側を伝えた。／国際放送局ほか

『J-Arena』 新

金 13:30～13:58ほか

第1回18.4.6／2020年に向けて機運を高めるスポーツ番組として、日本発祥の競技や日本が世界トップレベルの競技を中心に取り上げ、その魅力に迫った。日本人アスリートたちの横顔や、競技会場とその周辺地域の情報なども伝えた。／司会：木佐彩子／国際放送局, Gメディア

『J-FLICKS』

土 13:10～13:38ほか

第1回14.4.23／世界各地の映画祭でも高く評価されてきた日本映画。その魅力を、新作、話題作を中心に紹介する番組。日本の著名な映画監督・

俳優などへのインタビューや、過去の名作にまつわるエピソードなども盛り込みながら、日本映画の神髄を余さず伝えた。／司会：サラ・マクドナルド／国際放送局, Gメディア

『J-MELO』

T国際 月 0:10～0:38ほか

BSP 土 5:30～5:58

第1回05.10.7／日本のミュージックシーンを発信する音楽情報番組。日本の音楽の最大の特徴である「多様性」に注目し、ポップス、ジャズ、クラシック、トラッドなど、ジャンルを越えたゲストを招き、日本の音楽とアーティストを世界に伝えた。／司会：May J.／国際放送局, JIB

『Journeys in Japan』

T国際 火 8:30～8:58ほか

BS1 水 14:00～14:28ほか

第1回10.3.30／日本各地のさまざまな地域の魅力や、そこで営まれる日本人の暮らしを、外国人リポーターの視点で伝える紀行番組。アウトドアの旅、文化や伝統に自らふれる体験型の旅など、さまざまな旅の形を提案した。／国際放送局, JIB

『J-Trip Plan』

月 23:30～23:58ほか

第1回16.4.4／東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、世界の関心が日本に集まる中、日本各地の魅力や、訪日外国人にとって実用的な観光情報を発信した。／国際放送局, NPN

『KABUKI KOOL』

水 13:30～13:58ほか

第1回14.4.16／海外からも注目が集まる伝統芸能「歌舞伎」。番組では現代的なテーマに沿って演目を選び、独特の演出から舞台のハイライトまで、外国人視聴者に分かりやすく「歌舞伎」の世界を紹介した。／司会：片岡愛之助、サラ・オリン／国際放送局, JIB

『Kawaii International』

金 9:30～9:58ほか

第1回12.4.28／日本発のポップカルチャーとして、いまや世界中で通じる「Kawaii」をキーワードに、カワイイ物や人、事柄に焦点を当て、最新のトレンド情報を発信した。／司会：ミーシャ・ジャネット、リンリン・ドール／国際放送局, NEP

『Kids Meet the World』 新

日 9:10～ 9:35ほか

第1回18.4.29／全国の小中学校が、2020年に向けてそれぞれ海外の国を応援する運動を取り上げた。地域放送への展開も視野に入れ、日本各地の子どもたちと、世界各国の子どもや選手たちとの心温まる交流を描いた。／国際放送局, NEP

『Medical Frontiers』

火 0:30～ 0:58ほか

第1回15.4.6／日本が誇る最新の医療技術や、超高齢化社会に対応する介護システム、メディカルツーリズム情報など、日本の医療・健康情報を世界に発信した。／司会：エリカ・アンギアル／国際放送局, Gメディア

『NEWSROOM TOKYO』

月～金 20:00～20:40

第1回15.3.30／平日夜間に日本とアジアの1日の動きをせき止め、中継やりポートを軸に、専門家や取材記者の解説を交えて、深く分かりやすくニュースを伝えた。／キャスター：中山秀輝、渋谷亜希、福島優子／国際放送局

『NHK NEWSLINE』

月～日 毎正時

第1回16.4.4／毎日毎正時に放送している、NHKワールド JAPANの基幹ニュース番組。海外からのレポートを増やすなど、より本格的な国際ニュースとして強化した。また、地域放送局と連携し、日本各地の情報を積極的に海外発信した。／国際放送局

『RISING』

T国際 木 10:30～10:58ほか
BS1 月 3:30～ 3:58

第1回15.4.2, (BS1) 15.4.6／さまざまな分野において世界レベルで活躍し、その才能と情熱で従来の価値観を打ち破ろうと奮闘する人々を追うドキュメンタリー。／国際放送局, JIB

『Science View』

水 0:30～ 0:58ほか

第1回12.1.8／日本の先端研究、科学技術を世界に発信する科学番組。NHKの豊富な映像資産を活用しながら、スタジオでの解説も交えて、日本の科学・産業情報を分かりやすく伝えた。／司会：木村倫子、山本ミッシェルのぞみ／国際放

送局, NED

『Side by Side』

T国際 水 10:30～10:58ほか
BS1 月 3:30～ 3:58

第1回14.4.19／アジア・アフリカなどの開発に、官民さまざまなチャンネルで取り組んできた日本。現地の人材を活用し、持続可能な手法を探るなど、日本独自の哲学を持った国際支援の現場を、ODAから民間企業、草の根の援助活動まで幅広く世界に発信した。／国際放送局, JIB

『# TOKYO』

土 9:10～ 9:25ほか

第1回17.4.29／新しいトレンドやカルチャーが相次いで生まれるメガシティ「TOKYO」の実態を、インバウンド情報サイトやSNSなどのビッグデータを駆使して解き明かし、東京を楽しむための最新情報を届けた。／国際放送局, Gメディア

『TOKYO EYE 2020』

T国際 水 8:30～ 8:58ほか
BS1 金 3:30～ 3:58

第1回15.4.1, (BS1) 15.4.3／06年から放送してきた情報番組『TOKYO EYE』の後継番組。20年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて目まぐるしく変化する東京の変貌ぶりとその魅力を伝えた。／司会：クリス・ペプラー／国際放送局, JIB

『TOKYO FASHION EXPRESS』

T国際 月 9:30～ 9:58ほか
BS1 木 3:30～ 3:58

第1回08.3.31, (BS1) 14.4.13／世界から注目される日本のファッションの魅力を多角的に伝える情報番組。日本のデザイナーやクリエイターたちに焦点を当て、創作の裏側を紹介するとともに、パリ、ミラノなど先進地のコレクション情報も交えながら、最新のトレンドを伝えた。／司会：ハリー杉山／国際放送局, JIB

『Trails to Tsukiji』

水 23:30～23:58ほか

第1回15.4.1／築地市場での食材との出会いをスタートに、地域の生産現場を訪れ、日本の食文化の奥深さとその多様さを探求した。／国際放送局, NEP

『Train Cruise』

土 9:10～ 9:54ほか

第1回17.6.17／リラックスして眺望を楽しめる豪華列車，その土地ならではのちょっと変わった個性的な列車など，日本の列車自体が旅の一番の楽しみになるような，新たな鉄旅のスタイルを海外に向けて発信した。／国際放送局，NPN

『Wild Hokkaido!』

日 9:40～ 9:58ほか

第1回17.4.9／札幌局が制作する『さわやか自然百景』の珠玉の映像に，外国人プレゼンターによるお役立ち情報を付加。外国人観光客のニーズに応えた。／国際放送局，NPN

テレビ国際：特集番組

『ABUソングフェスティバル in トルクメニスタン～アジア太平洋音楽の祭典』

1. 6

ABU加盟の国と地域から人気ポップスアーティストが参加し，母国語でパフォーマンスを披露する豪華なステージ。トルクメニスタンでの収録。／国際放送局，NEP

『BOSAI: An Educational Journey～地震前後編』

1. 5, 12

日頃から災害に備えることにより犠牲者ゼロと被害の最小化を目指し，被災後の立ち直りも早めるBOSAI。こうした概念や取り組みは，日本が世界でも主導的な役割を果たしていると言われる。番組では，今日本が世界と共有すべき地震BOSAIの情報は何か。各国の状況もふかんしながら，日本から発信した。／国際放送局，報道局，NED

『Entertainment Nippon 2018』

『Perfume』	5.20
『Lisa』	10.13
『Anime Song in Shanghai』	12.16
『HATSUNE MIKU & KODO』	1.26
『小野リサ』	2.10

日本の優れたエンターテインメントを，NHKがこれまでに収録したパフォーマンスを活用し，世界に発信した。／制作局，NEP

『GATTEN!』

「筋肉&血管を強くする！ 世界が証明した
“最強の寝たきり予防法” 12.23

「血糖値がみるみる下がる！ 謎のポーズで体
質改善SP」 3.16

国内で23年目となった『ガッテン!』。「暮らしに役立つ情報や健康情報を分かりやすく伝える」この長寿番組を英語化して届けた。海外での健康情報へのニーズに応えるため2本を放送した。／国際放送局

『Hiroshima Peace Memorial Ceremony』

8. 6

『Nagasaki Peace Ceremony』

8. 9

広島と長崎の平和式典の様子を，国内と同時に，英語コメンタリーを付けて中継で伝えた。解説や企画，現地からのレポートなどとあわせて，被爆地から平和の願いを世界に発信した。／国際放送局

『Imagine-nation SP in JAKARTA: The Latest J-pop Trends in Indonesia』

2. 3

『Imagine-nation SP in Shenzhen: The Latest J-pop Trend in China』

3.24

漫画・アニメ・ゲームなど日本のポップ・カルチャーを紹介する人気の定時番組『Imagine-nation』。アジアでの日本のポップ・カルチャーの広がりを取材した特集を2本放送した。インドネシアは現在，90万人が日本語を学ぶ有数の親日国。また，中国・深圳は中国最先端の文化発信の街でもある。／国際放送局，NEP

『Manzanar Revealed』

12.29

第2次世界大戦中，米カリフォルニア州に置かれたマンザナー収容所での収容体験のある日系第1世代や名誉回復を求めた第2世代。そして今，第3世代の若者の間でマンザナーを改めて振り返るさまざまな取り組みが始まっている。国益と自由・平等の間で揺れ続けてきたアメリカを見つめた。／コンテンツ開発センター，NEP

『NHK WORLD-JAPAN presents SONGS OF TOKYO』

11.17～18, 24～25

東京オリンピック・パラリンピックに向けて，

世界中がTOKYO発のソフトパワーに期待を持ち始めている今、NHKワールド JAPANで全世界へ放送する音楽番組。17年のキックオフに続き、18年は4本シリーズで放送した。／出演：(17日) 乃木坂46, 欅坂46, 内田真礼, 刀剣男士, (18日) ゴールデンボンバー, 藍井エイル, GARNiDELiA, 澤野弘之, (24日) DA PUMP, 三浦大知, [ALEXANDROS], (25日) NEWS, 石川さゆり, 関ジャニ∞／司会：村上信五(関ジャニ∞), ホラン千秋, 杉浦友紀アナ／制作局, NEP

『SAMURAI WHEELS special』

12.29

15年から3年間にわたり、日本車の魅力と日本のクルマ文化を世界に発信してきた『SAMURAI WHEELS』。今回は特集番組として18年の日本車の動向を読み解いた。／国際放送局, Gメディア

『Spiritual Explorers』

- 「お盆」 10. 6
- 「富士山」 10.14
- 「神楽」 2.21
- 「蘇民祭」 3.16

日本をいち早く海外に伝えた外国人たち。「元祖インフルエンサー」とも呼べる彼らExplorersが残した言葉を手がかりに、「日本の心の源流」を探る新感覚番組。彼らが記した資料から21世紀を生きる外国人が、改めて日本の伝統の現場を訪れた。／編成局, NPN

『10 Years with Hayao Miyazaki』

- ①「宮崎駿のすべて～ポニョ密着300日～」 2.24
- ②「映画を創る 宮崎駿 創作の秘密」 3.30

世界的なアニメ界の巨匠・宮崎駿。制作の舞台裏ドキュメンタリーを英語化して放送。NHKワールド JAPANの英語放送24時間化から10周年となるのに合わせて放送。19年度も引き続き数本を放送予定。／国際放送局, 制作局, Gメディア

『ULTRA-TRAIL Mt.FUJI 2018』

6. 3

富士山の山麓など全長170kmを最大46時間かけて走破する過酷で壮大な競技「ウルトラトレイル・マウントフジ」。海外から多くのトップランナーが集結し、デッドヒートを繰り広げるこのレースに密着し、絶景の中の激しいドラマを届けた。

／国際放送局

『小笠原 ミニマリズムの島から、未来への提言』 8.25

復帰50年を迎えた小笠原諸島。固有で多様な自然から“東洋のガラパゴス”とも称されながら歴史の荒波にもまれた島の暮らしを日本滞在45年のピーター・バラカンが訪ねた。／国際放送局, NED

『瓦礫のピアニスト ～絶望と再生の旅路～』

11.24

シリア内戦が続く中、子どもたちに希望をもたせたいと路上でピアノを弾き歌い続けていたエイハム・アハマドさん。その後ドイツに亡命して演奏活動を続け、18年4月には東京と広島でも演奏会を行った。エイハムさんと、彼の音楽に支えられる子どもたちの姿に密着し、シリア難民が直面する現実を伝えた。／国際放送局

『消えた祖父の謎を追う～戦後も“隔離”された日本人～』

3.16

米バージニア州に住む写真家のレジーナ・ブーンさん。祖父は日本人だったが、太平洋戦争中、米政府が強制収容。見知らぬ土地に移住させられ、終戦後の46年8月に亡くなった。祖父に何が起きたのか？ レジーナさんは調査を始め、日系人社会を分断し「破壊」しようとした知られざる「移住政策」を突き止めた。／国際放送局

『コメディドラマ「HOME SWEET TOKYO」シーズン2』

12. 1～22

NHKワールド JAPANのオリジナルドラマ。日本人の妻の父親と同居するためにロンドンから東京に引っ越してきたイギリス人ブライアンは、仕事が多忙な妻に代わって家族のための食事作り、子育て全般を引き受けることに…。毎日の生活の中で遭遇するカルチャーショックをテーマに、笑いと涙に満ちた東京の日常を描いた。／制作局, NEP

『“シュモーターハウス” 被爆地に建った「平和」の家』

8.11

原爆で廃虚と化した広島と長崎で49年から53年にかけて、家を失った人たちのために20棟あまりの家を建てたアメリカ人たちがいた。その中心となったフロイド・シュモーターの活動とそれを支えた

人々の取り組みを見つめた。／国際放送局，Gメディア

『震災7年 水産業復興への挑戦』

7.29

東日本大震災で大打撃を受けた水産業。7年がたつ中で今、大きな挑戦に乗り出す人々がいる。新たな販路拡大に乗り出す水産会社や斬新な工夫で“新料理”の需要をねらう若い漁師らの姿を描いた。／国際放送局

『世界がつむぐKIMONOの未来～IMAGINE ONE WORLD 4年の記録～』

9. 2

東京2020オリンピックの開会式で世界206の国と地域をテーマにした着物を創作し披露しようというプロジェクトが立ち上がった。番組では、伝統を守りつつも新しい着物を創り出そうと奮闘するメンバーの挑戦を追った。／国際放送局

『特集ドラマ「眩（くらら）～北斎の娘～」前後編』

4. 7～ 8

天才画家・葛飾北斎を陰で支えつつ独自の画風にたどり着いた娘・お栄の半生にスポットを当てた、直木賞作家・朝井まかての小説『眩（くらら）』のドラマ化。17年11月に英語吹き替え版を放送し大きな反響を得た。「オリジナルの日本語音声で見たい」という視聴者からの要望に応じて、今回は英語字幕版で放送した。／NEP

『ドラマ「家康、江戸を建てる」』

2. 2～23

2020年のオリンピック・パラリンピック開催地「東京」の前身である「江戸」。江戸は徳川家の繁栄とともに発展を繰り返し、世界に誇る大経済都市へと成長した。江戸の礎をつくり上げた徳川家康と、家康の夢に人生を賭けた熱い男たちの壮大なドラマを4回シリーズで世界に発信した。／制作局，NEP

『ピーター・バラカン 知られざる日本へ～長崎・五島 潜伏キリシタン 母なるまなざしに守られた祈り』

1.27

日本滞在歴44年のピーター・バラカンが18年に世界遺産に登録された長崎・五島・天草を訪ねた。潜伏キリシタンゆかりの場所で、子孫が今も受け継ぐ祈りの暮らしにふれた。／国際放送局，NED

『“被爆樹木” ニューヨークへ』

6.23

原爆投下後の広島で生き残った「被爆樹木」。植物が二度と生えることはないと言われた街で、再び芽吹いた被爆樹木は人々に生きる勇気と希望を与えた。今、同時多発テロに襲われたニューヨークにその種子が送られる動きが始まった。／国際放送局，NEP

『富士の水の底力』

6.30

溶岩層から年月をかけて地表に湧き出し、最終的に駿河湾に注ぎ込む富士山の膨大な雪解け水。美しくミネラル豊富な水の旅路とその恩恵にあずかる地域の暮らしを訪ねた。／国際放送局，静岡局

『ヘダ号の奇跡～日本とロシア・新資料が語る幕末交流秘話～』

3.30

ペリーの黒船とほぼ同時期、ロシアから500人を乗せ来航した船が安政の大地震と強風のため静岡沖で沈没。船員らは近在の西伊豆・戸田村の人たちに助けられ、両国の人々は協力して帆船を造り船員らは無事帰国の途に就いた。新資料を基に知られざるエピソードを明らかにする。／編成局，NEP

『ゆく年くる年 2018-2019（英語版）』

12.31

ラジオの時代から続くNHKの定番年越し中継番組『ゆく年くる年』を英語化。同時通訳を付加し国内と同時に世界発信した。初詣に向かう人々の祈り、更にはにぎにぎしく新年を祝う列島の表情といった平成最後の「日本の年越し」を伝えた。／国際放送局

『“400年先”の戦争のない世界に向けて～映画監督 大林宣彦 “クロサワ”との約束～』

3.30

「映像の魔術師」とも称される映画監督・大林宣彦。2年半前、がんで余命3か月と告げられたがメガホンをとり続けている。その原動力は親しかった世界の巨匠・黒澤明の「映画は戦争を止める力がある。400年先を見据えて映画を作り続けてほしい」という言葉だ。映画人として映画を撮り続ける大林の終わりなき挑戦を見つめた。／国際放送局

ラジオ国際放送

ラジオ国際：定時番組

『Friends Around the World』

R国際（英語）日 14:10～14:30ほか
R2 日 14:10～14:30
㊦土 14:10～14:30

第1回11.3.27／英語によるディスクジョッキー番組。世界のリスナーからの手紙やリクエスト曲を紹介した。また、日本文化をはじめ、アジアやアフリカの話題も伝えた。／国際放送局

『一衣帯水』

（中国語）（月1回）土 13:40～14:00ほか

第1回16.4.16／日中交流のために各分野で尽力する人々や団体を紹介した。本人や関係者へのインタビューを中心に、成功までの苦労や努力、今後の夢や志を伝えた。／国際放送局

『英語ニュース』

R国際 月～金 14:00～14:15ほか
土・日 14:00～14:10ほか
R2 月～金 14:00～14:15
土・日 14:00～14:10

第1回（R国際）52.2.1, (R2) 95.4.3／海外向けに放送しているラジオ国際放送の英語ニュース。うち1回を国内でも放送。／国際放送局

『スペイン語ニュース』

R国際 月～金 13:00～13:15ほか
土・日 13:00～13:10ほか
R2 月～金 13:00～13:15
土・日 13:00～13:10

第1回（R国際）53.8.1, (R2) 02.4.1／中南米向けのスペイン語によるニュース番組。日本の出来事を中心にアジアや世界の情報を伝えた。日本に居住する中南米のスペイン語圏出身者を主な対象に、R2でも放送。／国際放送局

『段文凝のピリバラ電話』

（中国語）（月1回）日 13:40～14:00ほか

第1回16.4.11／タレントの段文凝さんが、日本語学習や日本文化などに関するリスナーからの質問や相談に、電話で回答した。／国際放送局

『中国語“日本ジャーナル”』

R国際・R2 土・日 15:45～16:00
㊦土・日 13:25～13:40

第1回12.4.7／R国際中国語番組で放送した『ブラグイン ニッポン』などを再構成し、日本に居住する中国語を話す人や語学学習者を主な対象にR2でも放送した。／国際放送局

『中国語ニュース』

R国際 月～金 13:30～13:45ほか
土・日 13:30～13:40ほか
R2 月～金 13:30～13:45
土・日 13:50～14:00

第1回（R国際）53.8.1, (R2) 96.4.1／中国語によるニュース番組。日本に居住する中国語を話す人や語学学習者を主な対象に、R2でも放送。／国際放送局

『ニュース』

（各言語） 月～日 10分または15分
（言語によって放送時間、枠時間は異なる）

アラビア語、ベンガル語、ビルマ語、中国語、英語、フランス語、ヒンディー語、インドネシア語、日本語、ハンゲル、ペルシャ語、ポルトガル語、ロシア語、スペイン語、スワヒリ語、タイ語、ウルドゥー語、ベトナム語の18言語で放送。日本語は在外邦人向け、そのほか17言語は外国人向けとして実施した。（英語、中国語、ハンゲル、ポルトガル語、スペイン語によるニュースは別項も参照）／国際放送局

『ハンゲル日本百科』

R国際・R2 土・日 17:45～18:00
㊦土 14:30～15:00

第1回09.4.4／R国際で放送した『ブラグイン ニッポン』などを再構成し、日本に居住するハンゲルを話す人や語学学習者を主な対象にR2でも放送した。／国際放送局

『ハンゲルニュース』

R国際 月～金 13:15～13:30ほか
土・日 13:15～13:25ほか
R2 月～金 13:15～13:30
土・日 13:40～13:50

第1回（R国際）60.4.1, (R2) 96.4.1／ハンゲルによるニュース番組。日本に居住するハンゲルを話す人や語学学習者を主な対象に、R2でも放送。／国際放送局

『プラグイン ニッポン』

(各言語) 月～土 15～30分

(言語によって放送時間、枠時間は異なる)

日本語を除く17言語で毎週月～土曜に放送しているラジオ国際放送の主力番組。日本の政治、経済、社会、文化の動きや、日本が世界に誇る技術、さまざまな分野で活躍する話題の人物などを幅広く紹介した。主なコーナーは以下のとおり。／国際放送局

「やさしい日本語」

月

日常会話で役立つ日本語の表現を毎週1つ、1年で計48の表現を、日本の文化や習慣とともに紹介した。

「BOSAI measures for saving your life」

(月1回) 火

地震や津波、台風への備えなど、日本の防災に関するノウハウを分かりやすく紹介する番組。東南アジアの雨季に多い時期には「水害にどう備える?」「落雷から身を守るには?」をテーマに専門家の解説を交えてノウハウを伝え、また「多文化社会の防災とは?」では、言葉や文化の違いを超えて、どう地域の防災力を高めるかをテーマに紹介した。

「Made from Nippon」

(月1回) 火

「ハスの葉がヒントのコーティング(液体をはじくアルミ箔)」(11月)、「高層建築を可能にする耐火木材」(2月)など、世界をリードする日本の技術、世界が目する日本のアイデア、世界で人気の日本製品や隠れたヒット商品などを幅広く紹介し、日本の今を多面的に伝えた。

「各地の話題から」

(月2回) 火

NHKの地域各局が制作する日本各地の社会問題や人々の暮らし、考え方を伝える番組を選び、ラジオ番組として再構成。SNSを使って特産のわさびを世界へ売り込む長野県の話や、廃寺を宿泊施設に改装して外国人旅行者の誘客に活用する新潟県の動きなど、21本を紹介した。

「話題の人」

(隔週) 水

外国人力士、ダンサー、美術家、アスリート、映画監督など、さまざまな分野で活躍する人々の話をじっくりと聞き、それぞれの取り組みの魅力や、新たな挑戦に迫った。「いじめのつらさを俳句に託し、不登校を克服した高校生俳人」「旧ソ連への留学や出産・大けがなど波乱万丈の人生を

歩んだバレエダンサー」「中国の抗日ドラマの悪役を務め、今は日中の文化交流に貢献する日本人俳優」などを紹介した。

「季語でめぐる日本」

(月1回) 木

毎回1つの「季語」をテーマに古今の俳句を紹介。鑑賞のしかたや季語にまつわる日本の習慣を解説し、季節感あふれる日本の詩的世界に誘った。また、世界各地のリスナーから寄せられた作品も紹介した。

「暮らしと社会のキーワード」

(月1回) 木

家庭科の教科書に出てくるキーワードを通して、日本に暮らす人々の関心や、社会の問題を伝える番組。3年目の18年度は、「終活」や、「農業(担い手不足に焦点)」などのテーマをキーワードに取り上げて紹介した。

「物語で楽しむ日本の美」

(月1回) 木

東京国立博物館の協力のもと、博物館所蔵の日本美術の名品の数々を、時代背景や作者の思いとともに伝えた。また、作品の画像を番組ホームページに解説文付きで掲載し、その魅力を伝えた。

「Welcome to Amazing Japan!」

(月1回) 金

ラジオ国際放送の各言語のキャスターが日本各地を訪ね、その土地の魅力を案内する旅番組。「阿波おどりに夢中!～徳島県徳島市」「港町を彩るインド商人の文化～神戸～」などを放送した。

「日本の家庭料理を作ろう」

(月1回) 金

料理研究家の渡辺あきこさんが、日本の家庭料理の作り方を優しく教える料理番組。赤飯やさばのみぞれ煮などの定番から、さけのちゃんちゃん焼きといった郷土料理、さらには、フライパンで作るたこ焼きなど、バラエティーあふれる日本料理を紹介した。

「JAPAN Hit Tunes」

(月1回) 土

日本の音楽シーンを沸かせている旬の歌にスポットを当て、アーティストのプロフィールや歌のバックグラウンドを解説しながら、話題のヒット曲を紹介した。

「Musician Portraits」

(月1回) 土

日本を代表するミュージシャンにスポットを当て、デビューからの軌跡と知られざるエピソード

を、ヒット曲を交えて伝えた。坂本九、美空ひばりなど昭和の大スターから、宇多田ヒカル、引退した安室奈美恵など平成の歌姫、被災地に思いを寄せる坂本龍一や藤巻亮太など、幅広く紹介した。

『朗読でたのしむ日本』 (月2～3回) 土

現代の日本を代表する作家の作品を中心に、良質な短編小説を朗読した。角田光代『鍋セット』、小池真理子『テンと月』ほか。

『ポルトガル語ニュース』

R国際 月～金 18:00～18:15ほか
土・日 18:00～18:10ほか
R2 月～金 22:45～23:00
土 23:25～23:35
日 22:55～23:05

第1回(R国際) 53.8.1, (R2) 95.4.3 / 南米向けのポルトガル語によるニュース番組。日本の出来事を中心にアジアや世界の情報を伝えた。日本に居住するブラジル出身者を主な対象に、R2でも放送。 / 国際放送局

『やさしい日本語』

R国際 月 14:15～14:25ほか
R2 日 8:10～8:20
再日 23:50～0:00

第1回11.4.9 / 英語による日本語講座。タイ人留学生・アンナが主人公のストーリー仕立てで、日常会話に役立つ表現を、日本の文化・習慣とともに紹介した。(全48課) / 出演：山本ミッシェール、ジョナサン・シェア / 国際放送局

『リスナーズフォーラム』

日 20分または30分
(言語によって放送時間、枠時間は異なる)

日本語と英語を除く16言語で放送するディスクジョッキー番組。世界各地のリスナーからの手紙を紹介したり音楽のリクエストに応えたりするほか、国内のイベントやトレンドスポットのリポートなどで構成。 / 国際放送局

ラジオ国際：特集番組

『WHAT'S YOUR CONNECTION?』

10.28～
(言語によって放送時間は異なる)

世界各地のリスナーから寄せられた日本に関する質問に答える番組を放送した。ミャンマー、イ

ンドネシア、タイ、ベトナムなどから、陶芸、ハラル、ランニングから墓事情まで幅広い質問が寄せられ、それぞれ各言語を母語とするリポーターが取材し、最新事情を紹介した。 / 国際放送局

『国交・外交関係樹立記念関連番組』

(インドネシア語・ベトナム語・ペルシャ語)
9月ほか

18年の日本・インドネシア国交樹立60周年を記念して9月にジャカルタで開催された「ジャカルタ日本まつり」に出展、番組『BOSAI』関連コンテンツ「つくってまもろう」の実演などのステージショーを実施するとともに、ラジオ特番の公開収録を行った。また同年は日本とベトナムの外交関係樹立45周年でもあったため、11月にNHK名古屋局の公開スタジオで特番の公開収録を行った。さらに日本とイランは19年に外交関係樹立90周年を迎えることから、ペルシャ語放送で両国の文化・学術交流に携わってきた第一人者たちへのインタビューを18年8月から放送、人文地理学者の故・大野盛雄氏のイラン研究の功績などを取り上げた。イラン暦元旦にあたる19年3月21日には、日本に招かれたイランの民族音楽の楽団の音楽とトークを紹介し、日本在住のイラン人でにぎわう料理店からの電話中継も交え、特別な年の始まりを祝った。 / 国際放送局

『サラーム・ナマステ』

多言語マルチメディア特設ラジオ番組
(ヒンディー語・ベンガル語・ウルドゥー語)
12.7

インド地域へのプロモーション効果をねらい、現地取材を盛り込んだキャラバン関連番組を特別編成した。各言語のキャスターたちと日本人インド研究者が、NHK WORLD-JAPANのテレビ(英語)で放送されるインド特集を見ながら、言葉の垣根を越えてインドと日本の交流について1時間半にわたり語り合った。インドの首都・ニューデリーのスタジオに集まったリスナーたちも生中継で参加。インターネットでも、ライブやオンデマンドで配信した。 / 国際放送局

『ニューヨークに渡った防災①、②』

12.25～26
(放送時間は言語によって異なる)

日本の防災をアメリカ・ニューヨークに普及しようという取り組みを2回シリーズで特集した。国際交流基金によるアメリカの美術大学と連携し

た初の防災デザイン展の試みや、日本のNGOが現地の小学校で開催した防災ワークショップを紹介した。／国際放送局

『平和へのメッセージ』

8. 6～ 9

(言語によって放送時間は異なる)

夏期特集として、世界の平和構築に向けて活動する人々を特集。広島平和資料館館長の志賀賢治さん、元特攻隊員でその悲劇を語り継ぐ桑原敬一さんを始め、被爆者の谷口稜暉さんの遺言を多言語化して世界に広めようとする活動を紹介。／国際放送局

国際放送略史

1935. 6. 1 短波による国際放送開始。当時の呼称は「海外放送」。使用言語：日本語・英語
37. 4. 1 使用言語にフランス語・ドイツ語などが加わる
- 44.11. 5 海外放送，最大規模となる。15送信，24言語，1日33時間5分
45. 8.11 日本がポツダム宣言を受諾する旨のニュースを全世界に放送
9. 4 GHQ指令，海外向け外国語放送停止
- 9.10 日本語放送停止
50. 6. 1 電波三法（電波法，放送法，電波監理委員会設置法）施行
放送法による「日本放送協会」設立
52. 2. 1 国際放送「ラジオ日本（Radio Japan）」を再開。使用言語：日本語・英語
- 56～58 「ラジオ日本」，マナスル登山隊（56.5）や南極観測隊（57.2.1～）に家族の声など送る
60. 9. 4 「ラジオ日本」の全世界向け「ジェネラル・サービス（GS）」開始（日本語・英語）
- 64.10.10～24 東京五輪を世界に向けて放送
70. 5.10 「ジェネラル・サービス」で大相撲中継放送開始
- 79.10. 1 「ラジオ日本」，ポルトガルの短波送信所を用いて，初の海外中継実施
90. 9. 6～12.11 湾岸危機。「ラジオ日本」，イラク残留邦人へのメッセージ放送実施
91. 1.17 湾岸戦争始まる。イラク残留邦人へのメッセージ放送継続
4. 1 欧米で在外邦人向け日本語放送「テレビジャパン」（有料）開始
「ラジオ日本」，ペルシャ語による放送を開始，22言語に
95. 4. 3 「テレビ国際放送」（NHKの「受託協会国際放送」）を開始。テレビジャパンの中で放送
96. 6. 7 NHKの海外向けサービスの総称を「NHK WORLD（NHKワールド）」に統一
98. 4. 1 「NHKワールドTV」（テレビ国際放送，日本語・英語）放送開始
「NHKワールド・プレミアム」（日本語のみ，有料）の番組配信開始（スクランブル放送）
- 99.10. 1 「NHKワールドTV」「NHKワールド・プレミアム」24時間放送開始
2000. 2. 4 インターネットで「ラジオ日本」のライブストリーミングを開始（22言語）
07. 9.30 「ラジオ日本」の放送言語が18に（ドイツ語，イタリア語，スウェーデン語，マレー語を廃止，「ジェネラル・サービス」も廃止）
08. 4. 4 ㈱日本国際放送（JIB）設立
10. 1 「NHKワールド・プレミアム」（有料契約）の1日約5時間をスクランブルを外して放送
09. 2. 2 「NHKワールドTV」が24時間英語チャンネルとしてスタート。同時に，ライブストリーミング開始
10. 2. 1 スマートフォンのiPhone向けアプリを開発（のちAndroid向けなども）
11. 3.11～ 東日本大震災と原発事故を全世界に発信，復興や原発の動きを伝え続ける
16. 7. 1～ 欧州向け衛星での「NHKワールドTV」「NHKワールド・プレミアム」を含め，テレビ国際放送をハイビジョン放送に完全移行
- 17.10. 2～ 「NHKワールドTV」が多言語によるVODサービス本格スタート
18. 4. 1～ 外国語による国際放送の名称を「NHKワールド JAPAN」に変更
19. 1.15～ 中国語インターネットサービス「NHK華語視界」スタート
19. 3.20～ トルコ語インターネットサービススタート